

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>



# しまね

# いまいまねっと

# 6

 2013  
月号

## お知らせ

### [NPOに必要な3つの力]

#### 課題解決力

社会的ビジョンと組織のミッションを明確にし、しっかりとした事業計画のもと、地域の課題を解決する力。

#### 組織力

持続的で革新的な組織をつくる力。

課題  
解決力

組織力

共感力

#### 共感力

社会的な課題への気づきや活動への参加機会を与え、活動に必要な支援の輪をひろげる力。

## 3つの力に効く。 NPOパワーアップセミナー

定住財団では、「NPOに必要な3つの力」にそったさまざまなセミナーを開催します。今回はそのうち2つのセミナーをご案内します。皆さまのご参加をお待ちしています！

### 「伝える力」向上セミナー

参加無料

助成金の申請や、寄付・支援者を募るときなど、自分たちの活動をどのように伝えていくかがとても大切です。しかし、その準備段階として、事業や活動がきちんと整理されていることが必要不可欠！

セミナーでは、企画づくりから伝え方の具体的な手法まで、2つのステップに分けてじっくり学びます。



今回のセミナーは

#### ここがポイント！

- 「選ばれる企画」をつくる！  
今回のセミナーでは、まず伝える前に大切な「企画づくり」をじっくり学びます。
- 「伝える伝え方」を習得！  
自分たちの活動を伝えるためには「想い」だけでは伝わりません。段階を追って整理し、きちんと伝える伝え方を学びます。

#### 日程

浜田	8 / 27 (火) 10:00 ~ 16:00 会場：いわみぶらっと会議室
松江	8 / 28 (水) 10:00 ~ 16:00 会場：くにびきメッセ 501大会議室

### NPO共感CM作成セミナー

参加無料

1分間の団体紹介ムービーを作成して活動の広報をしてみませんか？

1度作っておくと、団体の活動に合わせて変更・拡張していただけるのも魅力です。



パソコン持込みで、お持ちの動画編集ソフトを使って作成します。厳選した写真の素材やパンフレットなど(デジタル素材)を必ずお持ちください。

今回のセミナーは

#### ここがポイント！

- 団体の特徴や強みが見えてくる！  
CMの作成は、自分たちの活動を見つめ直すところから始まります。今までよりさらに団体の特徴や強みははっきりと見えてきます。
- 五感に訴える伝え方で、広報力アップ！  
言葉だけでは説明しきれない団体の良さを、動画を使って伝える方法を学びます。

#### 日程

	第1回 ファンドレイジング基本編	第2回 ブラッシュアップ編
浜田	7 / 25 (木) 10:00 ~ 16:00 会場：いわみぶらっと会議室	8 / 21 (水) 13:30 ~ 16:00 会場：いわみぶらっと会議室
出雲	7 / 26 (金) 10:00 ~ 16:00 会場：島根県出雲合同庁舎601会議室	8 / 22 (木) 13:30 ~ 16:00 会場：島根県出雲合同庁舎601会議室

上記のセミナーについての詳細は、財団のホームページをご覧ください。

ふるさと島根定住財団

検索

## 助成金情報

<p>公益信託 しまね女性ファンド 期 ~ 7 / 15 (月)</p>	<p>「公益信託しまね女性ファンド」は、島根県の女性が自主的・主体的に企画実施する活動を支援するために県が設立した公益信託です。  <b>対</b> 構成員がおおむね 10 名以上で、その半数以上が女性である民間の団体やグループ(法人格の有無は問わない) <b>金</b> [地域づくり、男女共同参画社会づくり、次代を担う人づくり、水と緑豊かな環境づくりの活動] 対象経費の2/3を助成(上限50万円) [男女共同参画社会づくりの普及・啓発活動] 対象経費全額を助成(上限10万円)  <b>問</b> 公益信託しまね女性ファンド事務局 Tel:0854-84-5514</p>
<p>(公財)みずほ福祉助成財団 平成25年度 社会福祉助成金 期 ~ 7 / 31 (水)</p>	<p>障害児者に関する事業及び研究に対して行う助成です。<b>対</b> 原則として1年以上継続した活動実績のある社会福祉法人、特定非営利活動法人等の非営利法人、任意団体、ボランティアグループ、小規模作業所等  <b>金</b> 事業総額の90%以内且つ限度額は次のとおり [事業助成] 1件あたり15万円以上 限度額100万円 [研究事業] 1件あたり限度額100万円  <b>問</b> (公財)みずほ福祉助成財団事務局 Tel:03-3201-2442</p>
<p>Panasonic NPO サポートファンド ・子ども分野助成事業 ・環境分野助成事業 期 ~ 7 / 31 (水)</p>	<p>第三者の多様で客観的な視点を取り入れて NPO や NGO が実施する組織基盤強化の取り組みを応援するための助成です。  <b>対</b> 団体設立から3年以上であること、有給常勤スタッフが1名以上であること、日本国内に事務所があること <b>金</b> 1団体 上限200万円  <b>問</b> [子ども分野] Panasonic NPO サポートファンド(子ども分野)協働事務局 Tel:03-5623-5055(月~金曜日10:00~17:00)  [環境分野] Panasonic NPO サポートファンド(環境分野)協働事務局 Tel:03-5298-6644(月~金曜日10:00~17:00)</p>
<p>一般財団法人 松翁会 社会福祉助成事業 期 ~ 7 / 31 (水)</p>	<p>社会福祉の向上に寄与することを目的とし、社会福祉に関する諸活動に対して行う助成です。<b>対</b> 原則として法人・団体であること(特に効果が期待される場合は法人格をもたないものであっても対象)。但し、個人および営利法人は除く。 <b>金</b> 1件あたり限度額60万円 総額700万円以内  <b>問</b> 一般財団法人松翁会事務局 社会福祉事業部 助成係 Tel:03-3201-3225</p>

## イベント情報

<p>小泉凡さんのミステリーツアー 日 7 / 13 (土) 9 / 8 (日) 出発 9:30 解散 16:30 頃</p>	<p>八雲の魂に寄り添い、神話の世界を五感で感じる一日。 貸切バスで移動します。小泉凡先生の他1名の係員が同行します。  <b>場</b> 集合・解散:松江市役所前 <b>費</b> 4,000円 <b>定</b> 40人  <b>問</b> NPO法人松江ツーリズム研究会 Tel:0852-23-5470</p>
<p>川ガキ講座 in ひきみ源流キャンパス 「子どもおとなもカッパになる夏休み」 日 7 / 27 (土) ~ 28 (日)</p>	<p>シャワークライミング、裏匹見峡での川遊び、ヤマメのつかみ取りや源流体験などのプログラムのほか、夕食は山の幸・海の幸を使った美味しいBBQ、昼食はヤマメの塩焼きや匹見の川狩文化を感じる滋味深いメニューです。  <b>場</b> 益田市匹見町(萩原集会所周辺の匹見川) <b>費</b> [1日コース(昼食・保険料込)] 大人5,500円 子ども(小学生以下)3,500円 [2日コース(1泊3食代・温泉入浴料・保険料込)] 大人9,500円 子ども(小学生以下)7,500円 早割あり <b>問</b> NPO法人アンダンテ21 Tel・Fax:0856-24-8661</p>

## 募集情報

<p>あしたのまち・くらしづくり 活動賞 期 ~ 7 / 10 (水)</p>	<p>地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造をめざし、独自の発想により全国各地で活動に取り組んでいる地域活動団体・企業等の活動の経験や知恵などのストーリーをレポートしてお寄せください。<b>金</b> 内閣総理大臣賞(賞状、副賞20万円)1件、内閣官房長官賞(賞状、副賞10万円)1件、総務大臣賞(賞状、副賞10万円)1件 ほか  <b>問</b> (公財)あしたの日本を創る協会 Tel:03-5772-7201</p>
<p>緑の都市賞 期 ~ 7 / 31 (水)</p>	<p>緑の都市賞は、広く都市の緑化推進、緑の保全による快適で地球にやさしい生活環境を創出することを目的とし、緑の保全・創出活動に卓越した成果を上げている市民活動団体及び企業、公共団体を顕彰するものです。  <b>金</b> 内閣総理大臣賞(1点)、国土交通大臣賞(3点以内)、都市緑化機構会長賞(3点以内)、奨励賞(若干) 受賞団体には副賞として活動助成金(5~20万円)を贈呈  <b>問</b> (公財)都市緑化機構内「緑の都市賞」係 Tel:03-5256-7161</p>

アイコンの説明

**日** 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 対象 **問** 問合せ先

## お知らせ

きっかけづくりからアフターフォローまで

# 地域づくり応援プロジェクト「1-2-3」

今年度、3つのステップでリニューアルした事業。  
今回は、**ステップ** のご紹介です！

**ステップ①**  
パワーアップ  
支援

**ステップ②**  
応援助成金

**ステップ③**  
フォローアップ  
支援



**リニューアル**

## 地域づくり応援助成金 申請団体募集中！

NPO や地域づくり団体のユニークな発想や企画力を活かし、地域課題解決や地域活性化に向け団体自らが実施する継続的な活動を応援するため、団体の立ち上がり期の活動及び新規の活動に対して助成します。

### 申請締切

第1回 7 / 31 (水)  
第2回 12 / 16 (月)  
(当日消印有効)

#### 対象者

NPO 法人、県内の民間団体やグループ（構成員が5名以上の団体）など

#### 助成率

対象経費の2 / 3以内

#### 対象期間

単年又は2年で執行

#### 助成限度額

40万円以上200万円以下

#### 審査方法

公開プレゼンテーション審査  
2つの部門に分けて実施します。

#### 経済振興型

事業から生ずる収益を主たる財源として事業を実施するもので、経済の域内循環や販路開拓を促進して活力ある地域づくりを行うための活動。

#### 公益重視型

会費や寄付金等を主たる財源として事業を実施するもので、地域課題を解決し、地域文化やコミュニティ、安全安心などを向上させるための活動。

#### 申請のポイント

- ・地域の課題解決や地域活性化につながる事業か
- ・事業計画がしっかりしていて実現可能性が高いか
- ・事業を遂行するための組織運営能力、知識、経験、ネットワークがある団体か
- ・わかりやすく、熱意・説得力のあるプレゼンか



提出前に事前相談が複数回必要です。詳細は、定住財団までお問い合わせください。

## お知らせ



## CANPANへの情報UPを！

総会を終えられた団体の皆さん、所轄庁への書類提出にあわせて、CANPANの団体情報を修正し、事業報告書等を添付しましょう！

**CANPANに  
添付できる書類**

- ・活動計算書 / 収支計算書
- ・貸借対照表 ・財産目録
- ・事業報告書
- ・予算書 ・事業計画書

島根県内のCANPAN登録団体のうち  
情報開示が**星5つ**の団体数

21団体 / 272団体

(2013.6.14 現在)

# 島根で 頑張る人

## ブレない「想い」

人口の流出、過疎化、限界集落…。全国の地方で聞かれるようになった問題に対し、自ら動き出している黒崎さん。活動を始めてから3年。この間で作りあげた「つながり」や「アイデア」は計り知れない。

訪れた人たちのために行われる味噌づくりやコンニャクづくりなどの体験は、地域の高齢者が先生だ。時には、協力してもらうために地域の人のお家を歩いて回る。「普段やっていることをやってくれればいい。そのことで喜ぶ人がいるから」と。実際に、工房は訪れた人たちの笑顔で溢れた。しかし、それだけではない。体験を通して喜ぶ人の笑顔は、地域の人々の笑顔も作り出していた。「まずは地域の人に、交流から生まれる楽しさや、やりがいを感じて欲しい」という願いも持っている。

黒崎さんには、当初から今まで一貫してブレない「想い」がある。助成金申請のため、外部からアドバイスを受け企画書を書き直そうとした時、自分が本当にやりたいことから離れ始めていると感じ、申請

を取りやめたことがあるという。活動に少し他の要素を加えれば助成してもらえたかもしれない。しかし、そうやって助成内容に合わせて他の要素を加え続けていくと、後々自分たちが本当にやるべきことは何かを見失ってしまうかもしれない。自分たちが本来すべきことは、助成してもらっていいのではないのだということに、気がついたのだ。黒崎さんにとって「本来すべきこと」とは、「どうしたらこの地域に人が来てくれるか」に特化して考え抜き、実現させていくことだ。それは、団体を立ち上げた時の「想い」であり、本来やるべき活動を続けていくための支えとなっている。

「手段」がいつの間にか「目的」に変わってしまうことがある。自分たちは何がしたいと思って活動をスタートさせたのか、最も大切にしなければならない事は何なのか…。活動を進めようとして見失いがちになった時、自分たちのブレない「想い」を突き詰めて確かめなければならない。その「想い」を確かめ続けることが、自分たちの本来あるべき活動へと導いてくれるのだ。(Y)



佐世だんだん倶楽部  
代表 黒崎 寿夫 さん

昭和33年雲南市大東町生まれ。中学卒業後7年間米子市の企業で勤務した後、地元へ戻り建設会社を設立。地域で管理し続けていた建物の使い道がないものと相談があったことをきっかけに、地域の同志と「田舎暮らし」のさまざまな体験を提供する場をつくらせ、H22年に団体を設立。

## 団体の今までの主な活動

地域内外の人に佐世地区の魅力を感じてもらい、地域活性につなげようと、田舎ならではの資源を活用した田舎暮らし体験や、経験豊かな地区の高齢者が講師となり、味噌やコンニャクづくりなどの体験交流メニューを実施。また、団体で所有する農園での農業体験の機会を提供している。

## スタッフ後記

総会も終わり、本格的に今年度の事業がスタートしている団体も多いのではないのでしょうか。最近、目の前のことばかりでなく、定期的に、何カ月あるいは何年間という中・長期的な流れに目を向けて、今できる部分は少しずつやっておいたり、組織全体のスケジュールと自分が与えられた役割のスケジュールを上手く組み立てていくことが大切だと、改めて感じました。そうすることで気持ちにも少し余裕ができ、新たなアイデアも生み出しやすくなるのだと思います。(Y)

## お知らせ 新着図書のご紹介

これ一冊で必ずできる！  
NPO 法人設立マニュアル(福島 達也著)  
改正 NPO 法に完全対応。設立に必要な全書類の記入例を記載し、書き方や申請のポイントがわかる！



[H25.5.31 現在]

県内NPO法人数…260  
(内 認定NPO法人数…4、仮認定NPO法人数…3)  
新設NPO法人数…1 (H25.5月分)  
しまね社会貢献基金登録団体数…54  
だんだん認証レベル取得団体数…40 (内 レベル2…19)

松江  
事務局

〒690-0003  
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〒697-0034  
浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2 階  
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見  
事務所